

科目名	臨床実習			授業の種類	実習	講師名		
授業回数	113回	時間数	225時間 (5単位)	配当学年・時期	救急救命士科2年		必修・選択	必修
【授業の目的・ねらい】								
①医療現場の実態に触れ、医療従事者としての自覚をもつこと。 ②通報内容～搬入まで。救急隊と病院との連携を知り、プレホスピタル・ケアの重要性を認識する。 ③病院(医療機関)の機能を理解し、緊急処置が必要な患者への対応能力の向上を図る。 ④観察や判断、評価する能力の向上を図る ⑤インフォームドコンセントの重要性を理解する。 ⑥医療者の接遇を通じて患者と家族への思いやりの大切さを学ぶ。								
【授業全体の内容の概要】								
①病院実習前レポート課題 ②筆記、実技試験 ③ER想定オリエンテーション、レポート作成 ④病院実習後症例報告会を実施 2次医療機関施設→3次医療機関施設実習								
【講師の実務経験】								
看護師として大阪府立千里救急救命センターにて勤務。救急救命士資格も取得し救急救命士教育に携わる。								
【授業終了時の達成課題(到達目標)】								
①実習を通じて病院の機能を理解する。 ②実際の患者に対する接し方や観察要領を修得する。 ③講義や実技訓練で体得した技術を患者に適用する。 ④病院実習を通じて習得した事をもとに、学内のシミュレーション実習に活かす事が出来る。								
回数	講義内容							
1～113	臨地実習要綱に基づき実習を行う。							

## 【 準備学習・時間外学習 】

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社

## 【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

学科規定に準じる。